

2010年度

科目名	文献講読Ⅰ		
担当教員	梯 信暁		
配当	文財2	コード	34240
開期	前期	講時	水曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	仏教漢文の解説方法		
目的と概要	日本撰述の漢文文献を解説するために必要な基礎知識の習得をめざします。今年度は、平安時代を代表する名著であり、仏教思想のみならず、文学・美術・芸能等諸方面に大きな影響を及ぼした源信の『往生要集』をとりあげ、第一章厭離穢土の中から八大地獄の有様を説く部分を講読します。活字本をテキストとしますが、写本・版本などの紹介も適宜行う予定です。また、『往生要集』テキスト・書き下し文・現代語訳のデータ化をめざし、受講生にはコンピュータを用いて課題に取り組んでもらいます。		
成績評価法	授業中の発表50%・レポート50%		
テキスト	原典資料をプリントして配布します。		
参考書	岩波日本思想大系『源信』 石田瑞麿・校注 岩波書店		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション：講義の目標と内容の概説 2. 『往生要集』 諸本の紹介 3. 『往生要集』 の概要 4. 『往生要集』 講読：序文 5. 『往生要集』 講読：厭離穢土 6. 『往生要集』 講読：等活地獄 7. 『往生要集』 講読：別所 8. 『往生要集』 講読：黒縄地獄 9. 『往生要集』 講読：異処 10. 『往生要集』 講読：衆合地獄 11. 『往生要集』 講読：別所 12. 『往生要集』 講読：叫喚地獄 13. 『往生要集』 講読：別所 14. 『往生要集』 講読：大叫喚地獄 15. 『往生要集』 講読：別所 			